

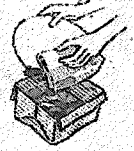


# カラスによるごみの散乱を防ぐために

カラスは春から夏にかけて繁殖期を迎え、活動が活発になります。ごみ袋をついばんで、ごみを撒き散らかしたりする光景もこの時期によく目にします。集積所のカラス被害を防ぐためには、次のような方法が有効です。

## 生ごみは、紙などで包み、ごみ袋の中心に入れる

カラスは、主に視覚で食べ物を探すといわれています。生ごみを紙などに包んで、外から見えないようにしましょう。



## 可燃ごみ収集曜日当日の朝、8時までに出す

カラスは日の出の30分ほど前から活動を始めます。ルールを守らず前日に集積所へ出したり、収集後に出したりすると、カラスに荒らされやすくなります。必ず、当日の朝、8時までに出しましょう。



## ごみ容器に入れて出す

カラスの視覚を遮ることができます。ふたはしっかり閉めましょう。※ごみ容器の容量は、90ℓ以下にしてください。



## 防鳥用ネットを掛ける

ネットのすそをごみ袋の下に巻き込むなど、ごみ全体を覆うようにネットを掛けてください。ごみが見えると効果が半減します。



### 防鳥用ネットの貸出を行っています

各清掃事務所では、集積所のカラス被害防止のため、管理できる方を対象に、防鳥用ネットを貸し出しています。ネットの種類は大小2種類です。ご希望の場合は、管轄の清掃事務所にお問い合わせください。

大 3m×4m (約6畳)      小 2m×3m (約3畳)



#### ※防鳥用ネットの管理について

- 防鳥用ネットの設置、保管、洗浄などは地域の皆様が協力して管理をお願いします。
- 過去に、通行人が防鳥用ネットに足を引っ掛け転倒、骨折する事故がありました。歩行者などの通行に支障がないように、収集時以外は速やかに片付けるなど、十分な管理をお願いします。
- 防鳥用ネットは、集積所1か所につき1枚の貸し出しです。

# 小型家電回収ボックスの設置場所が変わります

大田区民プラザの長期休館に伴い、令和5年3月から大田区民プラザに代わってBeステーション凍(下丸子4-6-16)に小型家電ボックスを設置します。

※その他の小型家電ボックス設置場所に変更ありません。

清掃だよりについてのご意見・お問い合わせ先は

清掃事業課 5744-1628 蒲田清掃事務所(調布地区) 6459-8201  
大森清掃事務所 3774-3811 蒲田清掃事務所(蒲田地区) 6451-9535



持続可能なOTA CHOICE  
この清掃だよりは、再エネ100%の  
電力で使用済の紙を区役所内で  
再生したものです。